

熱中症(疑い含む)患者発生状況について

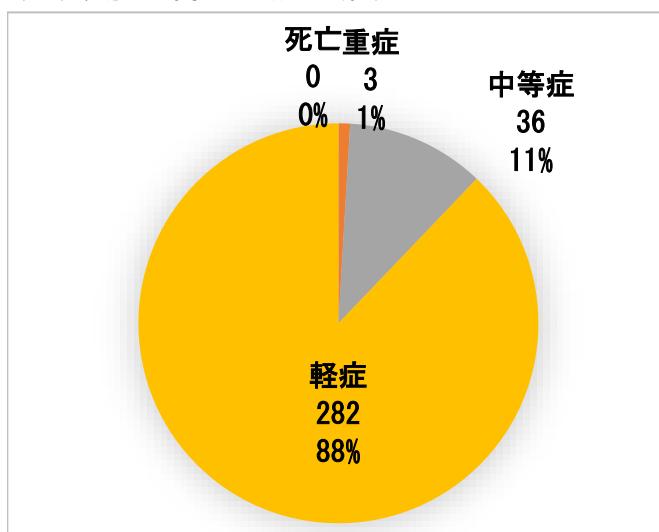
令和 7 年 10 月 1 日

令和7年5月1日から調査開始

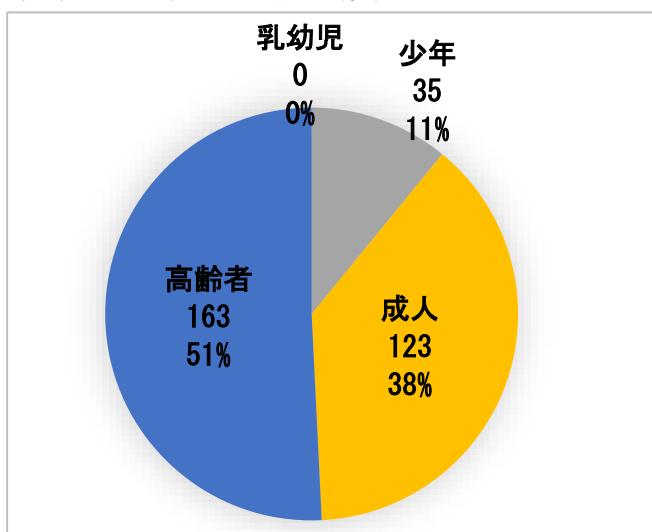
(1)熱中症搬送人員

令和 7 年 5 月 31 日までの搬送人員	7 人	(昨年同時期 3 人)	前年比 4
6 月 30 日までの搬送人員	56 人	(昨年同時期 17 人)	39
7 月 31 日までの搬送人員	184 人	(昨年同時期 149 人)	35
8 月 31 日までの搬送人員	298 人	(昨年同時期 258 人)	40
9 月 30 日までの搬送人員	321 人	(昨年同時期 294 人)	27

(2)傷病程度別 搬送人員



(3)年齢区分別 搬送人員



(4)前週の搬送状況(人)

9月29日 (月)	9月30日 (火)						計
0	0						0

全国の熱中症情報については下記URLからご覧ください。

<https://www.fdma.go.jp/disaster/heatstroke/post3.html#heatstroke01>

熱中症に注意してください！

熱中症は予防できる病気です。



熱中症って…

室温や気温が高い中での作業や運動により、体内の水分や塩分(ナトリウム)などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇・めまい・体がだるい・ひどいときには痙攣・意識の障害など、様々な症状をおこす病気です。



熱中症予防のポイント

☺ 部屋の温度をこまめにチェック！

(普段過ごす部屋には温度計を置くことをお奨めします)

☺ 室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょう！

☺ のどが渴いたと感じたら必ず水分補給！

☺ のどが渴かなくてもこまめに水分補給！

☺ 外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策も！

☺ 無理をせず、適度に休憩を！

☺ 日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを！

熱中症の分類と対処方法



判断に迷った時は
救急車を
呼びましょう。

